

平成22年10月に運行開始してから7年目に入った1月12日、デマンドタクシー「なかちゃん号」の利用者が10万人に達成しました。

10万人目の利用者となった菊池智恵さん(富山)と、前後の菊池とめ子さん(大山上郷)、酒主美千代さん(和見)に福島町長と馬頭観光タクシー大久保社長から、花束と記念品が贈られました。

菊池さんは、運行が始まった時から、通院に利用しているそうで「今まで迎えに来てくれ、買い物もできるし、皆さんとも話げできて、楽しく利用させてもらっている。長生きができるのも、デマンドタクシーのおかげ。ありがたい」と話しました。

**デマンドタクシー
利用者10万人達成**



酒主美千代さん 菊池智恵さん 菊池とめ子さん



**産学官連携商品
新商品デザイン事業**

町と学官連携を進める宇都宮メデア・アーツ専門学校の学生が、久那瀬の「タカノぶどう園」のロゴマークを制作し、デザインのプレゼンテーションが、12月21日に商工会館で行われました。

プレゼンテーションでは、ビジュアルデザイン学科の1年生31人が、6グループに分かれて発表を行いました。

選考の結果、「愛情とつながり」をテーマとしてデザインを考え、作業をするうえで大切な手を守るものとして、オリジナルグッズに軍手を取り入れたBグループのロゴマークが採用されました。



まほろば太鼓打ち始め式

平成29年那須小川まほろば太鼓打ち始め式が、1月7日ふるさと館で開催されました。

式典では、同保存会の増子育男会長のあいさつのもと、星和好会主が「昨年20周年を迎えたが、今日は21年目の最初の演奏となる。子どもたちとともにますます精進し、30年40年そして100年と続くよう、これからもご支援ご指導よろしくお願ひします」などと年頭の決意を述べました。

演奏披露には、まほろば子供太鼓、那須野ヶ原疏水太鼓から子ども疏水太鼓も出演し、「怪鬼岩嶽丸」など全12曲が披露されました。



真中監督の少年野球教室

12月25日大田原市美原公園野球場において、八溝山周辺地域定住自立圏推進協議会主催で東京ヤクルトスワローズ・真中監督の野球教室が開催され、馬頭中、小川中の野球部員のほか23の中学校から約100人が参加しました。

教室では、真中監督が投球フォームやバッティングについて、実演を交えてアドバイスしました。

また、真中監督は、教室を終えた中学生に「みんな目が輝いていて、意欲的に参加してくれた。今日のアドバイスを生かして、いいチームを作れるようがんばってほしい。楽しく、感謝の気持ちを持って野球をやってほしい」と話しました。

1月15日、なかテレビ公開収録「うた那珂カラオケのど自慢」が馬頭総合福祉センターで開催され、8人が参加し、自慢の歌声を披露しました。会場には、友人などたくさんの方々が駆けつけ、声援を贈っていました。

また、スペシャルゲストの、女子高校生演歌歌手君島怜奈さんの歌声と、津軽三味線奏者木村龍さんの力強い三味線の音色に、楽しいひと時を過ごしました。

大会結果は次のとおりです。

チャンピオン 伴 栄郎さん(浄法寺)
なかテレビ賞 小泉 学さん(小川)
審査員特別賞 堀江トシエさん(馬頭)

**うた那珂カラオケ
のど自慢大会**



新春賀詞交歓会

町と商工会、観光協会、森林組合農協の5団体が共同主催で、新春賀詞交歓会が1月5日、JANAす南グリーンパルで開催され、各界から約120人が出席しました。

主催者を代表し、福島町長から「昨年は6月に天皇、皇后両陛下が初めて町においてなられ、またプロ野球選手が一度に2人も誕生するなど町民のみなさま、町にとって大変名誉で、喜ばしいことが続き、町民パワーを強く感じた1年でした。今年もみなさまのお力をお借りして、町の総合振興計画を進めていきたい」などあいさつがありました。

また、年男女の方々による鏡開きの後、懇談・賀詞交歓が行われ、出席者全員で万歳三唱をし、新春を祝いました。



**スポーツ少年団
新年交流会**

1月7日、小川公民館で町スポーツ少年団新年交流会が開催され、6団体約150人の団員や指導者、保護者などが参加しました。

交流会は、スポーツ少年団のリーダー指導のもと、レクリエーションを楽しんだ後、坂本本部長が「活動を支えてくれる方々に感謝してください」とあいさつし、保護者が用意した豚汁と餅をみんなで会食しました。

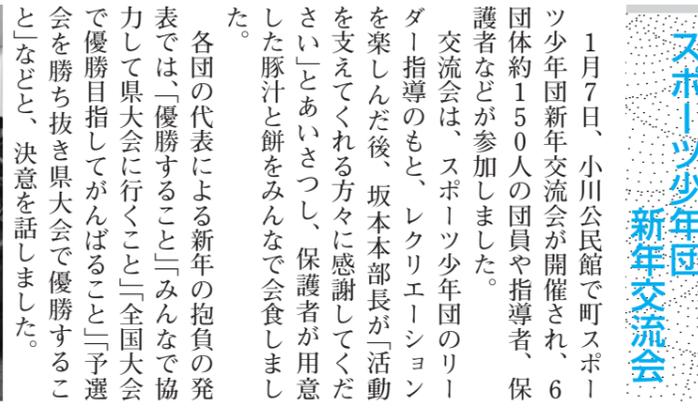
各団の代表による新年の抱負の発表では、「優勝すること」「みんなで協力して県大会に行くこと」「全国大会で優勝目指してがんばること」「予選会を勝ち抜き県大会で優勝すること」などと、決意を話しました。

**文化協会音楽部
合同コンサート**

1月21日、第2回那珂川町文化協会音楽部合同コンサートが小川総合福祉センターあじさいホールで開催されました。

コンサートには音楽部の8団体が出演し、バンドやコーラス、ハーモニカ、リコーダーなど日頃の練習の成果を披露しました。会場に訪れた約160人の方は、ハーモニカやリコーダーに合わせて口ずさんだり、手拍子をしながら演奏を楽しんでいました。

コンサートの最後には、「心はふるさと」那珂川町「町うた」を会場の皆さんと一緒に合唱されました。





地域おこし協力隊 小鮎千文

なかがわ薬膳日記

食べる
地域おこし

Vol.15

大寒を過ぎ暦の上ではもう立春、みなさまいかがお過ごしでしょうか。寒い日が続いていますが、冬至を境に、日に日に昼が長くなるように陽気が増している時期。眠っていた動物が動き出し、植物が芽吹きの準備をするように、私たちの心身も少しずつ春に向かって準備をしています。春は五臓の働きでいうと肝の季節、肝は気や血液の運行を調節する役割を持ち、解毒そして精神との関わりが深い臓といわれています。

立春の養生のポイントは、心身の凝りをほぐすようにのびやかな気持ちで動くこと。秋冬に溜め込んだ余分なモノを手放す時期です。気温の上昇と共に新陳代謝が上がるので、デトックスに向いている時期といえます。芽吹き季節、心も体ものびのびとゆるやかに愉しみましょう。

【基本の養生】

- ・早寝早起き腹八分目
- ・よく動き、よく眠る
- ・食卓は旬の恵みを主役に

【那珂川町産・早春のおすすめ食材】

- ・山菜(ふきのとう、セリ、クレソンなど)
- ・旬の葉物野菜(菜花、小松菜、チンゲンサイなど)

【早春のティータイムには「紫蘇生姜茶」がおすすめ】

春といえどもまだまだ寒い時期、冷えや寒気のする時におすすめのお茶です。

(材料・一人分)

- ・乾燥紫蘇 ティースプーン1杯(ない場合は生大葉でも可)
- ・生姜薄切り 2~3枚
- ・黒砂糖 お好みで適量
- ・湯 1.5カップ

(手順)

急須に沸騰した湯と生姜・紫蘇を入れ2~3分蒸らす、黒砂糖を加え飲む。



保健師コラム



~自分の足で歩き続けていくために~

暦の上では冬から春へと移ろいつつありますが、依然として寒い日が続いております。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。こたつに入りこんだまま、抜け出せなくなっていることはありませんか。体は動かさなければ、どんどん硬くなり、動きづらくなっていきます。今回のコラムでは、できるだけ長く自分の足で歩いていけるよう、「ロコモ」にならないための取り組みをご紹介します。

●ロコモとは

正式名称は「ロコモティブシンドローム(和名:運動器症候群、通称:ロコモ)」といい、骨や関節、筋肉、神経の運動器が衰え、「立つ」「歩く」といった移動機能が低下している状態をいいます。進行すると日常生活にも支障が生じてきます。

●ロコモになりやすい要因

・運動習慣のない生活、活動量の低下
運動習慣がないことで、運動器の機能が低下し、段々と活動することが難しくなっていきます。那珂川町住民にとって車は、外出する際の欠かせない存在ですが、近所へ出かける際は、できるだけ歩くことを心掛けましょう。

・やせ過ぎや肥満

やせ過ぎると骨や筋肉がどんどん弱くなります。肥満は腰や膝の関節に大きな負担がかかり、関節軟骨がすり減ってしまう原因にもなりかねません。

他にも痛みやだるさの放置、けが等が要因として挙げられます。健康な状態からいきなりロコモになるわけではありませんが、現在行っている生活習慣が関わってきます。

ここで少し、自分の生活を振り返ってみましょう。

ロコモチェック

- 片脚立ちで靴下をはけない
- 家の中でつまずいたり、すべったりする
- 階段を上がるのに手すりが必要である
- 家のやや重い仕事が困難である
- 2kg程度の買い物をして、持ち帰るのが困難である(2kg=1ℓ牛乳パック2個程度の重さ)
- 15分くらい続けて歩くことができない
- 横断歩道を青信号で渡りきれない

当てはまる項目はありましたか。7つの項目のうち、1つでも当てはまればロコモの心配があります。

生活の中に運動する時間を設けることは、なかなか難しいと思います。しかし、今より10分だけ多く体を動かすことを意識し、実行することでロコモの予防に繋がります。例えば、

- ・仕事の休憩時間に散歩する
- ・歩幅を広くして、速く歩く
- ・掃除や洗濯はキビキビと
- ・家事の合間にストレッチ
- ・休日に家族や友人と外出を楽しむ

その他にもラジオ体操など、いろいろな運動がロコモ対策となります。時間をとって運動を行うことも素晴らしいですが、仕事や家事の「すきま時間」を有効に活用し、毎日の生活にプラス10分の習慣を取り入れてみましょう。

問い合わせ

地域包括支援センター ☎0287-96-2161



子育て支援センター わがあゆ ☎0287-96-5223

子育て支援センターは、乳児から就学前までのお子様とご家族のための場です。子育て中の仲間や職員と、暖かな部屋で楽しく遊びましょう。
利用日時：月曜日～金曜日(祝日除く) 午前9時～午後5時



2月 ☆味噌作り体験☆

2月21日(火)10:30~
好評につき、2回目を開催します。おいしい手作り味噌作りに挑戦してみませんか?

講師 星 フミ子先生

申し込み 2月17日(金)まで 先着8組

☆みんな集まれ!!☆

2月22日(水)10:30~

保護者の方も、お子さんと一緒に絵本やおはなしを楽しみましょう。

講師 山元 寿美子先生

申し込み 2月17日(金)まで

☆みんなであそぼう☆

(10:30~)

2月17日(金) 2歳児!!

2月24日(金) 3歳児!!

3月 3日(金) 0歳児!!

3月10日(金) 1歳児!!

☆おおきくなったかな?☆

(身長・体重測定)

2月20日(月)

~24日(金)

3月 ☆ひなまつり会☆

3月1日(水)10:30~
女の子だけでなく男の子も大歓迎。みんなで雛飾りを作りましょう。

申し込み 2月24日(金)まで 先着15組

☆子育て相談☆

3月8日(水)10:30~

今年度最後の相談日です。子育てで心配や不安をお持ちの方、ぜひ参加してみてください。

申し込み 3月3日(金)まで 先着3組

☆かわいいパティシエになろう☆

3月15日(水)10:30~

ちびっこパティシエになって、おいしいスイーツを作っちゃおう。

講師 高見 春恵先生

申し込み 3月10日(金)まで 先着12組



子育て支援課 母子保健係からのお知らせ

きらきらベビークラス

3月は産後のヨガです。開いた骨盤や、授乳で痛む背中、肩などのケアを中心に、育児に向けてリフレッシュしませんか。赤ちゃんは託児いたします。

日時 3月10日(金) 午前10時~11時30分

場所 健康管理センター

講師 飯塚 弘子インストラクター

動きやすい服装でお越しください。

~お知らせ~

きらきらベビークラス終了後に、地域おこし協力隊によるママランチ(400円)を提供しています。ママ同士で情報交換をしながら、産後の体を考えたランチはいかがですか。※先着15組限定です。希望される場合は、申し込み時にお伝えください。

マタニティクラス~ハローベビー~

3月はマタニティヨガです。妊娠中のメンタルや体を呼吸法と共に整えます。ご興味のある方はぜひご参加ください。

日時 3月17日(金) 午前10時~11時30分

場所 健康管理センター

講師 小沢 有紀トレーナー

申し込み・問い合わせ：子育て支援課 ☎0287-92-1115

母子健康手帳交付カレンダー

保健師と面談をした後、妊婦さんへ母子健康手帳をお渡ししています。下記のカレンダーの青色に染められた月日・時間に面談ができます。電話で予約をしてください。

詳しくは、母子保健係へお問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土
午前			2月15日	16日	17日	18日
午後						
19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日
26日	27日	28日	3月1日	2日	3日	4日
5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日
12日	13日	14日	15日			

町営住宅
入居者募集のお知らせ

区分	住宅名	戸数	間取り	家賃(円)
町営	大宝地住宅	2戸	3DK	22,800~ 33,900

※町営住宅の家賃は所得に応じて、決定します。
募集期間 2月17日(金)まで
その他 申込方法、入居資格等の詳細は、お問い合わせください。
申し込み・問い合わせ
建設課 ☎0287-92-1118

なす風土記の丘資料館
からのお知らせ

●平成28年度 巡回展「栃木の遺跡」会期
2月11日(土/祝)～4月2日(日)
会場 第一会場：那珂川館
第二会場：湯津上館
(関連イベント)
●成果発表会
日時 2月18日(土)午前10時～正午
講師 小川中学校 1年生
藤田 理氏(馬頭西小学校教諭)
石嶋 康氏(なす香)
飯島 健司氏(歴史解説員養成講座生)
山口 武彦(町教育委員会)
会場 当館講堂
定員 50名 参加費 無料
●遺跡報告会
日時 2月18日(土)午後1時～3時30分
講師 津野 仁氏((公財)とちぎ未来づくり財団 埋蔵文化財センター)
君島 利行氏(壬生町教育委員会)
会場 当館講堂
定員 50名 参加費 無料
●学芸員による展示解説
日時 3月4日(土) 午後1時30分～
開催場所 那珂川館のち、湯津上館
定員 20名(予約不要)
参加費 無料
申し込み・問い合わせ
なす風土記の丘資料館
☎0287-96-3366 FAX0287-96-3340

平成28年度農業青色申告会
那珂川支部
申告指導会日程のお知らせ

第1回
日時 2月23日(木)
午後1時30分～5時
会場 小川公民館
第2回
日時 3月9日(木)
午後1時30分～5時
会場 商工会館2階会議室
問い合わせ
農業委員会 ☎0287-92-1185

子育て講演会開催のお知らせ
「子育てに大切なこと
～生活の中で子どもの成長を促す
関わりについて～」

子どもに関わる保護者、関係職種、地域など…周りにいる支援者の連携した関わりは子どもの成長を促す大切な対応の一つです。
未来ある子どもたちの笑顔がふれるまちになるよう一緒に考えてみませんか。
日時 2月20日(月)
午後6時～7時30分
会場 健康管理センター
講師 国際医療福祉大学保健医療学部作業療法学科
作業療法士 関森 英伸先生
申し込み・問い合わせ
子育て支援課 ☎0287-92-1115

八溝山周辺地域定住自立圏の
広域無料法律相談のお知らせ

日時 3月9日(木)
午後1時30分～4時30分
会場 トコトコ大田原3階
市民交流センター
定員 18名(事前予約制)
対象者
那珂川町、大田原市、那須塩原市、那須町、矢祭町、大子町の住民
内容
栃木県弁護士会に所属する弁護士(2名)が相談に応じます。
※相談時間は、1人20分
申し込み
3月2日(木)から8日(水)までに、下記まで電話にてご予約ください。
定員になり次第、受付は終了します。
問い合わせ
大田原市総合政策部総務課
総務法規係 ☎0287-23-1111

「統計の日」
標語を募集します

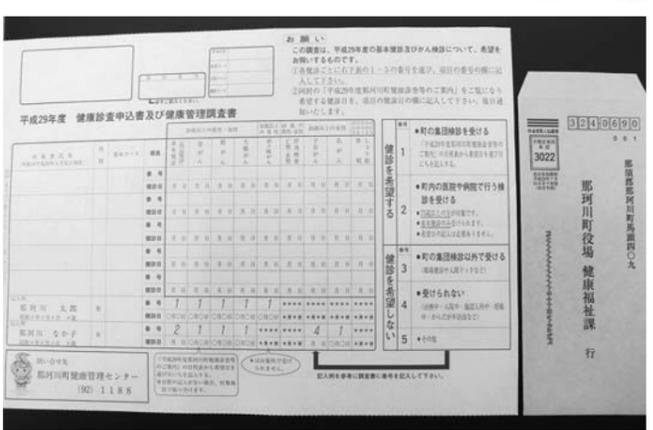
総務省では、「統計の日(10月18日)」の周知を図るため、毎年「統計の日」のポスターなどに活用する標語を募集しています。
応募期間 3月31日(金)まで
※応募方法など、詳しくはホームページをご覧ください。http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/info/guide/02toukatsu01_04000202.html
申し込み・問い合わせ
総務省政策統括官付統計企画管理官室普及指導担当 ☎03-5273-1144

不法投棄現場周辺にかかる水質分析結果について
(平成28年度第3回年間変動調査分)

小口字北沢地区不法投棄現場周辺の水質分析結果をお知らせします。
●調査項目 健康項目、生活環境項目、その他
●採水日 平成28年11月8日
●採水場所 1 周辺環境水 (1) 投棄地直下河川 (2) 小口川上流
2 投棄現場浸出水 (3) 投棄地下流側観測井 (4) 投棄地内観測井
●調査結果 全ての地点で環境基準以下であった。
→周辺環境への汚染拡大の兆候は認められなかった。
問い合わせ
馬頭処分場整備室那珂川分室 ☎0287-92-1411
環境総合推進室 ☎0287-92-1110

平成29年度 健診の申し込みが始まりました

健診の申し込みは、2月上旬に全世帯に郵送にてお知らせしています。
健診をご希望の方は、内容を確認して「健康診査申込書」を同封の返信用封筒で返信してください。



問い合わせ 健康管理センター ☎0287-92-1188

国道294号小川湯津上バイパスが
全線開通します

県道福原小川線から国道400号までのバイパス約2 km区間が開通することとなりました。
今回開通延長 約2 km
道路幅員 15.0m
両側に3.5mの歩道
簾川を渡河する橋梁「新築橋」
橋長179.5m
開通日時 2月26日(日) 午後2時
問い合わせ
栃木県烏山土木事務所整備部
☎0287-83-1315



宇都宮メディア・アーツ専門学校
4コマ漫画

「申告」



まんががアート科1年 本澤 元さん

所得税及び復興特別所得税の確定申告

平成28年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告の相談及び申告書の受付は、平成29年2月16日(木)から3月15日(水)までです。(土・日曜日は、相談及び申告書の受付を行っていません。)
問い合わせ
氏家税務署 ☎028-682-3311(自動音声案内)

平成29年度 馬頭広重美術館
嘱託学芸員を募集します

職務内容 美術館運営に関わる展示企画、解説、啓蒙普及事業等
募集人員 嘱託学芸員1名
勤務日数及び勤務時間
週5日(土、日勤務あり)
午前9時15分から午後5時15分まで
7時間勤務
給与等 月額180,000円(社会保険適用 交通費支給)
採用期間 平成29年4月1日から平成30年3月31日までの1年間(更新有)
募集期間 2月10日(金)~2月28日(火)
※応募方法など詳しくは町ホームページをご覧ください。
<http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp>
申し込み・問い合わせ
馬頭広重美術館 ☎0287-92-1199

収入保険制度の導入に関するお知らせ

政府の農林水産業・地域の活力創造本部において、青色申告を行って農業者を対象とした収入保険制度の導入が決定されました。
収入保険制度は、品目の枠にとらわれず自然災害による収量減少だけでなく、価格低下なども含めた収入減少を補てんする仕組みです。

新たに29年分の所得から青色申告を始めるためには、個人の場合、平成29年3月15日までに、最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があります。

問い合わせ
関東農政局栃木県拠点地方参事官室 ☎028-633-3114
収入保障制度については、農林水産省ホームページをご覧ください。

★ケーブルテレビ企画番組

日付	番組名
2/13~2/19	大内保育園、小川幼稚園発表会
2/20~2/26	シルバー大学総集編、わんぱく広場(正午~午後2時30分~/4時30分~)
2/27~3/5	うた那珂カラオケのど自慢!
3/6~3/12	小川中学校・馬頭中学校立志式
3/13~3/19	町文化協会音楽部合同コンサート(前編/後編)

那珂川町農業再生協議会の事務所が移転します

3月1日から那珂川町農業再生協議会の事務所が移転します。電話番号等も変更となりますのでご注意ください。
新住所 那珂川町馬頭142-6 (JAなす南馬頭支店内)
☎0287-92-1511 FAX0287-92-1512
問い合わせ
農林振興課 ☎0287-92-1113

精神障がい者と家族のための相談会開催のお知らせ

精神障がい者と家族の会・クローバーハーツ癒しの工房では、精神障がいの当事者と家族の皆さんの悩み相談を行います。
期日 毎月第4月曜日
※2月~3月の相談日
2月27日、3月27日
時間 午前9時~午後6時
会場 道の駅ばとう・観光センター
問い合わせ 栃木県精神保健福祉会(やしお会:植村) ☎090-4242-0147



「ペット霊園那須烏山」
緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休
☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制
※小動物から超大型犬(40kg以上)
〒321-0526 那須烏山市田野倉660-1
フリーダイヤル **0120-82-3391**
(代表取締役 塩野日省三)
<http://www.petreien-nasukarasuyama.com/>
有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

那珂川町ケーブルテレビ
番組タイムスケジュール

時間	番組名
5:30	NewsなかがわTOWN
6:00	文字放送
6:30	NewsなかがわTOWN
7:00	文字放送
8:00	アグリネット
8:30	NewsなかがわTOWN
9:00	文字放送
10:00	栃木県提供番組
10:30	NewsなかがわTOWN
11:00	文字放送
11:30	NewsなかがわTOWN
12:00	文字放送
12:30	NewsなかがわTOWN
13:00	文字放送
13:15	企画番組・文字放送
13:30	文字放送
14:15	NewsなかがわTOWN
14:30	文字放送
15:00	NewsなかがわTOWN
15:30	文字放送
16:00	赤ちゃんがいっぱい
16:30	THE MAKING
17:00	スポサイ
17:30	企画番組・文字放送
18:00	NewsなかがわTOWN
18:30	文字放送
19:00	NewsなかがわTOWN
19:30	文字放送
20:00	栃木県提供番組
20:15	NewsなかがわTOWN
20:30	文字放送
21:15	NewsなかがわTOWN
21:45	企画番組・文字放送
22:00	NewsなかがわTOWN
22:30	文字放送
23:00	NewsなかがわTOWN
23:30	文字放送
0:00	NewsなかがわTOWN
0:30	文字放送
1:00	NewsなかがわTOWN
朝まで	文字放送

★お知らせ★
都合により予告なく番組を変更する事があります。
EPGでの確認をお願いします。



「食で元気を応援!台所から始める地域おこし」
なつてしまいました。とても驚いていますが、「食で元気を応援」というテーマに加え、どのように地域のみなさんのお役に立つことが出来るか?尚且つ、生業として生計を立てられるか?という大きな課題を実践する時期になりました。来年度は2年間の活動のなかで、感じた事や学んだ事を活かして「活動の事業化」を行います。

「食で元気を応援!台所から始める地域おこし」
いたたく素朴でシンプルな薬膳料理をお伝えしたいと願っています。
薬膳料理も有効ですが「人」を元気にするのは「人」、元気は日々台所と食卓から作られると思っっています。多くの方々が日々の食卓を通し元気になるよう、精進して参ります。
どうぞ本年もよろしくお願いたします。

「食で元気を応援!台所から始める地域おこし」
こんには、地域おこし協力隊の小鮎千文です。晴れた日は微かに春の香りを感じられる季節になりました。みなさまいかがお過ごしでしょうか。
2015年4月から「食で元気を応援!」というテーマで台所からはじまった地域おこしは、お陰様で2年が過ぎようとしています。
今年度は、子育て支援事業のさらさらベビープログラム終了後に産後養生ランチ提供や薬膳料理教室など薬膳や食にまつわる様々な活動をさせていただきました。地域のみなさまや職員のみなさま方に支えられ活動することが出来ました。心から感謝していただきます。
月日はとどめどなく流れ、私の任期は残すところ1年に

「食で元気を応援!台所から始める地域おこし」
なつてしまいました。とても驚いていますが、「食で元気を応援」というテーマに加え、どのように地域のみなさんのお役に立つことが出来るか?尚且つ、生業として生計を立てられるか?という大きな課題を実践する時期になりました。来年度は2年間の活動のなかで、感じた事や学んだ事を活かして「活動の事業化」を行います。
名称は未定ですが「薬膳を軸に、八溝の豊かな恵みを活かした食」をお届けしたいと思っっています。町内にお住まいの方には、那珂川町の気候風土に寄りそう食を、町外や都市部にお住まいの方には、八溝の里山の恵みをお裾分け出来るような食をお届けしたいと考えています。
事業の一部として予定している薬膳教室では、どなたでも台所ではじめられる「台所養生薬膳」の定着を目指しています。養生薬膳は、病気になる前の段階である未病のうち心身のケアをして健康を維持する薬膳の事で、今話題になっていく生活習慣病予防やセルフケアの一つです。もちろん漢方の専門家のもと病の治癒を目的に実践する本格的な薬膳もあります。ここでは日々台所で作り、食卓で



うぶいえ (氏名) (父母の名) (住所)									
和知 柊花	橋本 梓沙	大金 令奈	菊地 結愛	仁野平奏大	大森 瑛太	江面 美咲	藤田 壽子	岡 三代子	小川 ミヨ
北 向田	小 川	小 川	小 川	小 川	小 川	小 川	馬 頭	馬 頭	馬 頭
結 実	早 菜 絵	宣 之	愛 夢	将 基	詠 亮	正 行	馬 頭	馬 頭	馬 頭
雅 浩	典 久	範 子	愛 天 音	麻 衣 子	千 怜	幸 子	馬 頭	馬 頭	馬 頭
結 実	早 菜 絵	宣 之	愛 夢	将 基	詠 亮	正 行	馬 頭	馬 頭	馬 頭
雅 浩	典 久	範 子	愛 天 音	麻 衣 子	千 怜	幸 子	馬 頭	馬 頭	馬 頭

2月1日現在の人口 (住民基本台帳)

男	8,702人 (-18)
女	8,452人 (-23)
計	17,154人 (-41)
世帯数	6,100 (-6)
()内は前月との比較	

掲載は希望者のみです。
12月21日~1月20日
敬称略

小高 金次	岡崎 ハル	鈴木 スギ	檜山 澄江	川上 始	森島 政夫	水野 英俊	福田 ヒサユ	高橋 辰次郎	永森 アヤ子	和地 ヤス子	平澤 トク	柴田 迪夫	高瀬 知子	奈良 千代	薄井 ハルミ	岸 一雄	加藤 慶子	石井 一男	若色 一枝	福島 政男	福島 シヅエ	熊田 森市
91	89	92	94	79	79	74	88	88	91	89	98	82	70	89	93	89	74	80	88	94	85	97
大 内	大 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山	小 山

企画展 浮世絵で楽しむ源氏物語

「にせむらさし いなか げんし 脩紫田舎源氏」の世界-



第137回

皆さんは、「天保の改革」という言葉を耳にしたことがあるでしょうか。日本史の教科書で読んだことはあるけれど、あまりピンとこ

ないという人が多いかもしれません。

「天保の改革」は老中水野忠邦みずの たくにによって1841年から1843年にかけて行われた江戸時代の三大改革のひとつです。贅沢を禁じ、風紀を乱すものは厳しく取り締まられました。

今回の展覧会のテーマである「にせむらさし いなか げんし 脩紫田舎源氏」(柳亭種彦作・三代歌川豊国画)もこの改革で処分を受けました。「脩紫田舎源氏」は、「源氏物語」を室町時代に移して翻案された草双紙で、歌舞伎や浄瑠璃の世界を取り入れながらお家騒動を絡めた推理小説です。初版が売り出されるとたちまちベストセラーとなり、登場人物が描かれた双六やカルタなどキャラクターグッズが出回るほどの人気を誇りましたが、38編が出版されたところで物語の結末を見ることなく、絶版となってしまいました。その豪華な仕立ての故か、あるいは主人公、足利光氏の女性遍歴に将軍の大奥生活おおくらが擬えられているといううわさのためか、処罰の理由ははっきりわかっていません。

天保の改革から数年経った頃に、この團扇絵「水のながめ」は出版されました。手前には足利光氏とお付きの女性、中洲には楽しそうに集う人々、そして川向こうには料亭のあかりが煌々と灯っている様子が鮮やかな色合いで描かれています。

水野忠邦が失脚し、規制が緩くなってきたとはいえ取り締まりは続いていて、まだまだ油断は出来ない時期。改革のあおりを受けて処分を受けた『脩紫田舎源氏』の登場人物とともに、江戸の人々が自由を取り戻し、街が活気を取り戻す様子を改革で禁じられた贅沢な多色摺りで作ったこの作品の題には、改革の主導者である「水野」の



「水のながめ」

三代歌川豊国 恵比寿堂ギャラリー蔵

様子を「眺め」、用心しながら出版している、という含みを読み取れるのです。

馬頭広重美術館 主任学芸員 長井 裕子

【会 期】

企画展

浮世絵で楽しむ源氏物語-「脩紫田舎源氏」の世界-
～3月5日(日)

企画展

徳力富吉郎と広重の「富士三十六景」
3月10日(金)～4月16日(日)

【ミュージアムトーク(展示解説)】

3月11日(土) 午後1時30分～ 当館学芸員

【開館時間】午前9時30分より午後5時まで
(但し入館は午後4時30分まで)

【休 館 日】月曜日、祝日の翌日

【入 館 料】大 人 500円(450円)
高・大学生 300円(270円)

※()は20名以上の団体料金。

※中学生以下は無料。

※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添い1名は半額



平成27年度 那珂川町観光写真コンテスト受賞作品

優秀賞「静けさの中を」

撮影者：岡 典子さん (北向田)

撮影地：小川匠の館

モノクロの世界に近い雪の風景、ちょっと構図を考えて(白と黒の部分の対比) シャッターを切りました。しんしんと降る静けさが伝えられたらと思いました。

